

解答

一

- 問一 (トレーナーに) 給食の牛乳をかけられた(から)
問二 イ
問三 ア
問四 ウ
問五 長い数秒の
問六 (1) イ (2) エ
問七 ア
問八 たまりにたまった水がめ
問九 エ
問十 光希は深呼吸
問十一 ② 信じる ③ 拾う ⑥ 借りる
問十二 ⑤ つと〔める〕 ⑩ いさ〔ましく〕

二

- 問一 反省と内省
問二 落ち度はない
問三 最初…「へいいわけ」と / 最後…敗の連続です。
問四 失敗は成功のもと
問五 (1) 弁解 (2) 責任
問六 正当化
問七 自分の非は多少なりとも認めた(点)
問八 新しい経験を懸命に身につけようとして努力
問九 援助
問十 最初…「へいいわけ」には多く / 最後…さが隠されています。
問十一 ③ きわ〔まれり〕 ⑧ ひにん
問十二 ⑥ 反映 ⑨ 形勢 ⑬ 策

解説

一

- 問二 — ④の前に描かれているしいちゃんと光希の様子に着目します。いじめられている「太郎の姿を見た光希は、しいちゃんに對しとつさにうそをついてしまい、そのことを後ろめたく思っていることから、選択肢イが選べます。
問九 本文には、光希が六年生にいじめられている太郎を助ける場面や、光希が太郎に話しかけても返事をしないことや、暗い顔しかできないことを指摘する姿が描かれているので、選択肢エが選べます。

二

- 問一 本文の中盤に「失敗が成功に至るには、その間に、反省と内省がなければなりません。へいいわけ」は、この反省と内省に蓋をしてしまいます。」という記述があることから、いいわけをする人には進歩のもとになる「反省と内省」の姿勢が欠けていることがわかります。
問九 — ④の前に着目します。赤ん坊はみんな「純な心」をもっていて、新しい経験を懸命に身につけようとして努力しているからこそ、無力でありながらも、大人の援助の手が伸びてくることが説明されているので、「援助」が抜き出せます。